

2024年1月・2月

153号

恒例のピクニック



年の瀬も押し迫り、気温が徐々に下がり、さわやかな寒さが残る中、NKKSの最も待ち望まれているイベントのひとつ、年次ピクニックが開催された。今年のピクニックは2023年12月17日、フーグリ川近くのブルルという素晴らしいピクニックスポットで開催された。肌寒い日曜の朝、賑やかな歓声と日本の曲が流れる中、かなり長いバスの旅を終え、ようやく目的地に到着した私たちは、美味しいピースカチョリとアローダム、そして冬の定番スイーツ、モアに歓迎された。朝食の後は、「かるた」、「日本語の伝言ゲーム」、「スプーンレース」、「ビー玉レース」など、ピクニックの雰囲気盛り上げる楽しいアクティビティが行われた。また、サッカーやバドミントンなどのゲームに興じる人もいた。スナックとソフトドリンクも振る舞われた。歓談に没頭していて、誰も気づかないうちに時間が過ぎていった。昼食の時間になると、ダル、フライドポテト、フィッシュ&チキンカレー、パニール、スイーツなど様々な料理が出された。やがて別れの時が来た。少し寂しかったが、集合写真を撮り、いい思い出を作り良い一日を終えた。

ティタス チャタルジー | 和訳：ロビンソンゴイ



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします！

中川弥生さんのインタビュー

在コルカタ日本国総領事夫人として中川弥生さんは、2022年5月にコルカタにいらっしゃいました。インドにいらっしゃるのは初めてで、このインタビューでその経験を語ってくださいました。

自己紹介

生まれも育ちも（高校卒業時まで）広島です。

学歴

大学では法学（国際公法）を専攻しました。3年次の論文が「東京裁判」、4年次の卒論が「イギリス連邦」に関するもので、その中でパール判事の判決文を取り上げたり、インドの歴史をなぞったりということがありました。あれからかなりの年月を経た今、その時に取り上げた事柄や人々の故郷であるインドにご縁をいただいたことの不思議を感じています。

職歴

大学卒業後は外務省の外郭団体である「国際交流サービス協会」に勤務し、結婚後は主婦業を中心に、発達障害に関する本の翻訳や執筆、講演などを行いました。ニューヨークから帰国した2013年から2020年までの7年間は都内の国立大学の理系研究室にて教授秘書を務めました。

インドの生活、文化、人々についての経験や意見・日本文化との類似点

コルカタの人々が紡ぎ出す日常生活の中にある「尊さ」に気付かされるがよくあります。生活の中心に宗教があり、その篤い信仰心、そして何よりも家族の絆をととも大事に生活されているところに何やら懐かしい思いがするのは、かつての日本人の在り方に似ている部分があるからかもしれません。私たちが現代社会を生きる中で「便利であること」を追求して削ぎ落としてきたもの、そういったものに出会えるのがコルカタであると感じることが多々あります。

何か特別に興味のあるテーマ

趣味は、ブロードウェイミュージカル鑑賞、音楽鑑賞、スポーツ観戦、読書、旅行、クラフトワーク、ヨガです。若い頃は楽器演奏（ピアノ、バイオリン、琴）や曲作り、ジム通いなどを楽しんでいました。海外で生活している時は、そこで出会う文化や歴史などを興味の向くままに掘り下げていくのが趣味と言えるかもしれません。ということで、今現在のコルカタでの興味関心は『インド独立運動の歴史』です。インド国内だけでなく世界中に大きな影響を与えた宗教家のスワミー・ヴィヴェーカーナンダ、アジア人初のノーベル賞受賞者となった詩人ラビンドラナート・タゴール、独立前のインドと日本の架け橋となった「中村屋のボース」ことラス・ビハリ・ボース、そのラス・ビハリ・ボースから引き継いだインド国民軍を率いてインド独立の英雄となったスバス・チャンドラ・ボース、東京裁判において日本の無罪を主張したラダビノード・パール判事など、こうした偉大な人たちが「ベンガル人」であったこと、そして彼らと深い繋がりを持った岡倉天心、頭山満、東條英機、下中弥三郎といった日本の人たち・・・このベンガルと日本との固く結ばれた人々の絆に圧倒される思いです。こうした両国の古くからの友好関係の歴史を辿るフィールドワークも今の私の楽しみの一つです。

以下次号～

インタビューと英訳: アローク・バス

2023年の
漢字

税

2023年の「今年の漢字」は「税」京都の清水寺で発表された。いずれも消費税が話題の中心だったが、今年はさまざまな種類の税について触れられていたという。

1月18日～21日
コルカタシネコンで
日本の素敵な映画を
見るチャンス！
詳細はJFFのホーム
ページで～！

JFF+
BRINGING
JAPANESE FILM
TO YOU

2023年のNKKS ビジョヤサツメラニお祝い

NKKSの毎年のビジョヤ・ショツミロニのお祝いが11月19日の日曜日に開催されました。イベント会場はショロト・サミティで、皆さんが久しぶりに集まり楽しくて穏やかな雰囲気でした。お祝いはスムリティマン・バルアさんの素敵なレトロな日本語の歌謡曲のパフォーマンスで始まり次のパフォーマンスはリディカ・チャタジーさん、ショハム・シャンコル・ムカジーさん、アユシ・セングプタさんのグループソング「名前を呼ぶよ」の流れで聴者の皆さんが夢中になりました。ガウラフ・チャクラボルティさんも参加し美しい日本語の歌曲を歌い、リマ・バスさんは甘いバラードを歌ってくれました。アンジャナ・バナジーさん、クシュブー・アガルワルさん、アヌパム・ダスさんは三人で素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。アヌパムさんはギターを弾いたりハーモニカを吹いたりで大人気の歌はとても魅力的でした。ルパシュリー・ビスワさんは「花」と「花は咲く」という二つの歌を美しく歌い力強いボーカルを見せてくれました。最後にショハム・シャンコル・ムカジーさんが歌った二つのラビンドロナス・サンギートの印象的なパフォーマンスでお祝いが終了しました。そのあと出席者の皆さんに軽食を配って、ビジョヤ・ショツミロニのイベントが終わりました。



2024年1月6日(土)

午後3時

第4回日本語歌コンテスト

 Birla Industrial and Technological Museum

第39回印日文化祭

2024年3月9日
(土)



参加希望者はニガム先生、またはスマナ先生に
連絡してください!



The Ruma Sensei Foundation
奨学金

プシュピタアディカリさんにおめでとうございます! プシュピタさんはRMICの日本語コースの3年生でファウンデーションの第1回目奨学金を受け取りました。このサポートで2024年1月からの1年間の奨学金が授与されます。



ワード・グリド

- ニウイ・パール

有名な人を探してください

- チッショグポト・パイン

くもかをへけでまぼんべづ
 わてのひらへんぺからそめ
 わいちねえこなぴあらばで
 るぜどぴぺかいふぶぴから
 れげかばよいれんぼちぬら
 ぎぶづしひるぴゆさふづの
 すまびらがぼうわよつもり
 めべひんじかむたいかくも
 ふららほんんひぼぞびめの
 ずいれみみらかそどぎみせ
 にでちよりつをくめはひた
 さがやとへのたくさんつぼ

空欄を埋めて有名な日本人を見つけてください～

1. けさの__ __ぶんはよみましたか？おもしろいはなしかレポートがありますか？
2. あしたのパーティーのために__ __ものをしましょう。いろいろなきいりょうをかわなければなりません。
3. なつやすみがちかいですね。はい、なつ__つりもありますよ。
4. こんなことは __どもでもしているよ。
5. にほんのしゅとは__うきょうです。

答え：：_____ さん。

指示：四文字の言葉を少なくとも 10 語捜してください。横、縦、斜めでもいい！

有名な人を探してくださいの答え - 11月・12月

2023年11月・12月のワード・グリドの答

が お ど ふ ぎ **だ** び き **べ** ふ ぎ び
 へ げ よ ぎ ち **ぶ** ぼ か ぼ **つ** て ぞ
 く は る い ぎ **だ** わ な つ か **べ** ら
た い せ い **へ** **ぶ** こ **に せ も の つ**
 へ し ペ ま よ い せ **ぐ** そ ぜ る み
 や す わ こ す ぎ **た** そ う よ か **い**
 よ **か ん そ う** び ひ **い** が す く **つ**
な **が ら す ど** と よ ぶ や れ **う** **ご**
 こ ん だ ご く う だ み び **な** さ **ろ**
 わ う と ち **つ ぶ や く** ぼ ん ゆ ほ
 あ お **つ か** せ び ぜ え ひ **だ** ず し
 ふ ろ う **う** な **ふ た し か** **か** お ぬ

ゆかわ ひてき
湯川 秀樹



ビデオを見るためにQR
コードを使用してください！

日本お正月ガイド



こちらへクリック

川越訪問



こちらへクリック

BOOK POST

If undelivered please return to:
 NIHONGO KAIWA KYOOKAI SOCIETY
 2B, SHIVANGAN 53/1/2, HAZRA ROAD
 KOLKATA - 700 019